## ワークシート

目的	スピーチを聞いてもらった相手にどんな行動を起こして欲しいか。またどのような気持ちになって欲しいのか。
導入	<ul> <li>①自己紹介 (例)私は○○の△△です</li> <li>②感謝の気持ち (例)今日は貴重なお時間を頂き、ありがとうございます</li> <li>③聞き手との共通点やユーモアなどを入れ、聞き手との距離を縮める。</li> <li>(例)皆さんの住んでいる○○市は、母の出身地であり、私も子供の頃△△公園などよく遊びに・・・</li> </ul>
本文	目的に合致したエピソードを入れる。説得性を増す為に自身の体験が望ましい。 日常・・・普段の生活(安定) (例)私の会社は〇〇をしています。普段は、〇〇の内容の仕事をしています。といった形で話を始める。
	事件・・・何かが起こる(不安定) (例)トラブルが発生。そんなある日、〇〇さんから電話がかかってきました。「おい、どうなっているのだ!」といきなり怒鳴られました。
	非日常・・・壁・うまくいかない出来事(問題を解決したいができない) (例)ミスを取り返すために、努力しました。例えば〇〇。でも、うまく行きません。
	解消・・・非日常の出来事を解決する (例)うまくいかない瞬間の取組。ある時、気付きがあり〇〇しました。そうしたら、うまくいきました。
	日常・・・新たな日常 (例)今の状況。その結果、順調に推移しております。
結論	エピソードから何を学んだのか。 キーフレーズ 記憶に残る言葉があると効果的。
l .	ı